

公的介護施設等整備計画の評価について

【 練馬地区公的介護施設等整備計画 】

- ・ 面的整備計画書
- ・ 支出状況表

【 光が丘地区公的介護施設等整備計画 】

- ・ 市町村整備計画書
- ・ 面的整備計画書
- ・ 支出状況表

【 石神井地区公的介護施設等整備計画 】

- ・ 市町村整備計画書
- ・ 面的整備計画書
- ・ 支出状況表

【 大泉地区公的介護施設等整備計画 】

- ・ 市町村整備計画書
- ・ 面的整備計画書
- ・ 支出状況表

練馬区練馬地区

公的介護施設等整備計画

平成19～20年度

【対象区域】

旭丘、小竹町、栄町、羽沢、豊玉上
豊玉中、豊玉南、豊玉北、中村、中村南
中村北、桜台、練馬、向山、貫井

練馬区

面的整備計画書

計画名称 平成19年度練馬区練馬地区公的介護施設等整備計画

都道府県名 東京都 市町村名 練馬区 区域 練馬地区

計画番号 13120-001

計画期間 平成19年度～平成20年度

整備計画に記載された目標達成のために必要な公的介護施設等の整備事業、その費用の額及び交付予定額等

① 当該年度分 (単位：千円)

整理番号	公的介護施設等の種類	単位		既存資源の活用		対象経費の 実支出(予定)額	配分基礎 単価	加算額	交付 (予定)額	既交付決定額	19年度交付 (予定)額	20年度交付 (予定)額
		施設数	ユニット数	件数	活用する既存資源及びその状況							
1	小規模特別養護老人ホーム	1	3			124,800	40,000		40,000			40,000
2	小規模多機能型居宅介護拠点	2				40,000	30,000		30,000			30,000
3	認知症対応型デイサービスセンター	1				10,000	10,000		10,000			10,000
4												
5												
6												
7												
合 計					—	174,800	80,000		80,000			80,000

特別法等の適用 沖縄 公害 地震 特豪

当初計画と変更がある場合は、当初計画を下表に記入すること。(変更箇所は朱書きで記入すること。)

② 当初計画 (単位：千円)

整理番号	公的介護施設等の種類	単位		既存資源の活用		対象経費の 実支出(予定)額	配分基礎 単価	加算額	交付 (予定)額	平成18年度 交付額	19年度交付 (予定)額	20年度交付 (予定)額
		施設数	ユニット数	件数	活用する既存資源及びその状況							
1	小規模特別養護老人ホーム	1	3			124,800	40,000		40,000			40,000
2	認知症高齢者グループホーム	1	2			40,000	15,000		15,000			15,000
3	小規模多機能型居宅介護拠点	2				40,000	30,000		30,000			30,000
4	認知症対応型デイサービスセンター	1				10,000	10,000		10,000			10,000
5												
6												
7												
合 計					—	214,800	95,000		95,000			95,000

特別法等の適用 沖縄 公害 地震 特豪

担当課名 高齢社会対策課 担当係名 施設係 担当者名 畠山・松田 連絡先(直通) 03-3993-1111(内)5255 メールアドレス kourei@taisaku03@city.nerima.tokyo.jp

支出状況表

平成19年度練馬区練馬地区公的介護施設等整備計画に基づく事業

箇所名	事業概要	(当初計画) 変更計画	翌年度にわたる債務負担を必要とする額	左の額の支出見込額内訳		工事完了 予定年月日
				(20年度)	(21年度)	
東京都練馬区羽沢3-25-5 グループホームゆりの花羽沢	事業主体 (株)パル 鉄骨造 地上3階建 総延床面積 571.89㎡ 補助対象施設 ①認知症高齢者グループホーム 施設面積 405.82㎡ 補助対象外施設 ②オーナー自宅 施設面積 166.07㎡	設計・積算 (平成20年6月上旬～11月下旬) 平成20年6月上旬～平成21年3月上旬 基本計画の変更 平成20年8月中旬～11月下旬 工事着工 平成21年3月6日 工事完成 平成21年8月31日	15,000,000	750,000	14,250,000	平成21年8月31日
合 計		/	15,000,000	750,000	14,250,000	/

練馬区光が丘地区

公的介護施設等整備計画

平成19～20年度

【対象区域】

錦、氷川台、平和台、早宮、春日町
高松、北町、田柄、光が丘、旭町、土支田

練馬区

市町村整備計画書

計画名称	平成20年度練馬区光が丘地区公的介護施設等整備計画
------	---------------------------

都道府県名	東京都	市町村名	練馬区	区域	光が丘地区
-------	-----	------	-----	----	-------

計画番号	1	3	1	2	0	-	0	0	2
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---

計画期間	平成20年度
------	--------

1. 公的介護施設等の整備に関する目標

ところどころに農地が残る住宅地と、計画的に整備された大規模団地がある地区であり、地区の中央部には都営地下鉄大江戸線、東側に東京地下鉄有楽町線、北側に東武東上線等、交通の便がよく、市街化が進んでいる。地区の高齢化率は区内で最も低く、若い地区ではあるが、世代がまとまっている大規模団地の高齢化、独居化が急速に進むことが必至である。日常生活圏内の公的介護施設のうち、認知症高齢者グループホームは1か所だけであり、他の介護サービスも不足していくことが予想され、また、認知症高齢者などを地域で支え、生活が続けられるための拠点を整備していく必要がある。今後は新たに創設された小規模多機能型居宅介護などの地域密着型サービス拠点を重点的、計画的に配置していく。20年度までに、小規模多機能型居宅介護を3か所、認知症高齢者グループホームを3か所54人分の整備を目標とする。各整備拠点と地域包括支援センターとの連携を図り、地域の高齢者が安心して居宅生活を可能な限り継続することを目指していく。

2. 日常生活圏域における公的介護施設等の整備状況

公的介護施設等の種類	施設数			定員			公的介護施設等の整備の目標を定めるに当たっての留意すべき課題
	(開所分)	(整備分)	(合計)	(開所分)	(整備分)	(合計)	
① 特別養護老人ホーム	5	0	5	389	0	389	地域密着型サービスへの民間事業者の参入意向を斟酌するとともに、住民の持ち家率の高さ、介護施設利用希望者の増加、独居・高齢世帯の増加等の状況を踏まえ、拠点と拠点の連携や協力体制の構築を図ることが必要である。また、この地区の大規模団地における急速な高齢化への対策を検討する必要がある。
② 老人ショートステイ用居室	5	0	5	55	0	55	
③ 老人保健施設	2	0	2	250	0	250	
④ 訪問看護ステーション	17	0	17	—	—	—	
⑤ 小規模多機能型居宅介護拠点	0	2	2	0	30	30	
⑥ 認知症高齢者グループホーム	1	2	3	18	36	54	
⑦ 認知症対応型デイサービスセンター	7	0	7	68	0	68	
⑧ 介護予防拠点	1	0	1	—	—	—	
⑨ 地域包括支援センター	1	0	1	—	—	—	
⑩							

3. 計画の作成等に係る住民の意見の反映

①住民意見の反映の仕組み

介護保険運営協議会において、委員から意見を聴取する。また、区ホームページに掲載する。

②整備目標に対する住民意見の反映

整備目標に対する意見はなかったが、少子化対策から子育て支援施設とのコミュニティづくりを具体化すべきとの意見があり、子どもや地域住民との交流事業実施などの具体的な構想がある整備計画を事業者選定時に優先することとした。

4. 事後評価の方法等

①評価の実施時期

20年度に計画進捗状況を報告し、計画期間終了後の21年度に評価を行うものとする。

②評価の方法

施設整備の進捗状況、事業費の支出状況、事業者間の連携状況などについて、介護保険運営協議会で評価する。

③評価の手順

介護保険運営協議会で評価する。評価結果は区ホームページなどで区民に公表する。
介護保険運営協議会は、介護保険事業計画に関する重要な事項等を審議する目的で設置され、被保険者、福祉関係団体、介護サービス事業者、学識経験者等から組織されている。

5. 客観的指標関係（指標1～指標3関係）

① 当該市町村における65歳以上人口の増加率（指標1関係）

区分	平成17年	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後	6年後	7年後	8年後	9年後	10年後
65歳以上人口	117,302人	121,261人	125,696人	129,447人	133,221人	135,916人	136,951人	138,697人	142,952人	146,867人	150,320人
増加率	%	3.38%	3.66%	2.98%	2.92%	2.02%	0.76%	1.27%	3.07%	2.74%	2.35%

(出典)
練馬区年齢別人口推計表（平成17年7月）

② 65歳以上のひとり暮らし又は65歳以上の夫婦のみの世帯の割合（指標2関係）

(A) 高齢者のいる世帯数	(B) 高齢者単身世帯数	(C) 高齢者夫婦世帯数	指標2 ((B) + (C)) / (A)
23,410世帯	7,401世帯	6,052世帯	57.47%

③ 介護保険3施設及び介護専用居住系サービスの定員数の要介護2以上の認定者数に対する割合（指標3関係）

(A) 指定介護老人福祉施設の定員数	389人	(G) 地域密着型特定施設の定員数	0人
(B) 地域密着型介護老人福祉施設の定員数	0人	(H) 要介護2以上の認定者数	3,665人
(C) 介護老人保健施設の定員数	250人	指標3 ((A) + (B) + (C) + (D) + (E) + (F) + (G) / (H))	%
(D) 指定介護療養型医療施設の定員数	186人		23.0014
(E) 認知症高齢者グループホームの定員数	18人		
(F) 介護専用型特定施設の定員数	0人		

6. 目標達成のために必要な公的介護施設等の整備事業、その費用の額及び交付予定額等

① 地域介護・福祉空間整備交付金に係る分（地域密着型サービス拠点の整備中心、既存資源の活用）→指標4、指標6関係

(単位：千円)

番号	公的介護施設等の種類	単位		既存資源の活用 活用する既存資源及びその状況	対象経費の 実支出(予定)額	配分基礎 単価	加算額	交付 (予定)額	18年度交付 (予定)額	19年度交付 (予定)額	20年度交付 (予定)額
		施設数	ユニット数								
	介護給付等対象サービス等を提供する施設										
①											
②											
③											
④											
⑤											
⑥											
⑦											
⑧											
合 計				—							

特別法等の適用 沖縄 公害 地震 特豪

② 地域介護・福祉空間整備推進交付金に係る分

(単位：千円)

番号	事業の具体的内容	対象経費の 実支出(予定)額	配分基礎 単価	交付 (予定)額	18年度交付 (予定)額	19年度交付 (予定)額	20年度交付 (予定)額
⑨	小規模多機能型居宅介護拠点の事業立ち上げの初年度に必要な設備整備等支援事業	6,000	6,000	6,000			6,000
⑩							
⑪							
⑫							
合 計		6,000	6,000	6,000	0	0	6,000

7. 政策的指標関係(指標5、指標7～指標10関係)

※以下については、6の①「地域介護・福祉空間整備等交付金に係る分」について記載すること。

① サービス拠点相互の連携によるネットワーク形成を目指したもの →指標5関係

番号	事業内容及び指標5に該当する具体的な根拠

② 元気な高齢者や地域住民が参加する「共生型」のコミュニティづくりを目指したもの →指標7関係

番号	事業内容及び指標7に該当する具体的な根拠

③ 当該市町村が未来志向の事業又は先駆性の高い事業を実施している →指標8関係

実施の有無	具体的な事業内容
有 ・ 無	練馬区は16年度、17年度に認知症や認知症予防のための庁内組織および区民参加の懇談会組織を設置し検討してきた。また、17年度に認知症予防推進員養成や認知症予防対策高齢者生活実態調査を実施した。平成18年度より新たに東京都老人総合研究所方式を参考にした地域型認知症予防プログラムをモデル地区にて実施する。今後、地域型認知症予防プログラムや認知症予防推進員活動を区内全域で展開できるよう拡充していく。

④ 当該市町村が給付適正化事業を実施している →指標9関係

実施有り	・	実施無し
------	---	------

⑤ 内閣府による地域再生の評価結果等の反映 →指標10関係

提出あり	S	・	A	・	B
------	---	---	---	---	---

担当課名	高齢社会対策課	担当係名	施設係	担当者名	畠山・松田	連絡先(直通)	03-5984-4586	メールアドレス	koure@taisaku03@city.nerima.tokyo.jp
------	---------	------	-----	------	-------	---------	--------------	---------	--------------------------------------

面的整備計画書

計画名称 平成19年度練馬区光が丘地区公的介護施設等整備計画

都道府県名 東京都 市町村名 練馬区 区域 光が丘地区

計画番号 1 3 1 2 0 - 0 0 2

計画期間 平成19年度～平成20年度

整備計画に記載された目標達成のために必要な公的介護施設等の整備事業、その費用の額及び交付予定額等

① 当該年度分

(単位：千円)

整理 番号	公的介護施設等の種類	単位		既存資源の活用		対象経費の 実支出(予定)額	配分基礎 単価	加算額	交付 (予定)額	既交付決定額	19年度交付 (予定)額	20年度交付 (予定)額
		施設数	ユニット数	件数	活用する既存資源及 びその状況							
1	認知症高齢者グループホーム	1	2			40,000	15,000		15,000			15,000
2	小規模多機能型居宅介護拠点	2				40,000	30,000		30,000		15,000	15,000
3												
4												
5												
6												
7												
合 計					—	80,000	45,000		45,000	0	15,000	30,000

特別法等の適用 沖縄 公害 地震 特豪

当初計画と変更がある場合は、当初計画を下表に記入すること。(変更箇所は朱書きで記入すること。)

② 当初計画

(単位：千円)

整理 番号	公的介護施設等の種類	単位		既存資源の活用		対象経費の 実支出(予定)額	配分基礎 単価	加算額	交付 (予定)額	平成18年度 交付額	19年度交付 (予定)額	20年度交付 (予定)額
		施設数	ユニット数	件数	活用する既存資源及 びその状況							
1												
2												
3												
4												
5												
6												
7												
合 計					—							

特別法等の適用 沖縄 公害 地震 特豪

担当課名 高齢社会対策課 担当係名 施設係 担当者名 畠山・松田 連絡先(直通) 03-3993-1111(内)5255 メールアドレス koureitaisaku03@city.nerima.tokyo.jp

支出状況表

平成19年度練馬区光が丘地区公的介護施設等整備計画に基づく事業

箇所名	事業概要	(当初計画) 変更計画	翌年度にわたる債務負担を必要とする額	左の額の支出見込額内訳		工事完了 予定年月日
				(20年度)	(21年度)	
東京都練馬区土支田3-1-22 せらび光が丘	事業主体 (株)日本ケアリンク 木造 地上2階建 総延床面積 499.96㎡ 補助対象施設 ①認知症高齢者グループホーム 施設面積 499.96㎡	設計・積算 (平成20年8月上旬～12月中旬) 平成20年8月上旬～平成21年3月中旬 事業者の再審査 平成20年9月上旬～11月下旬 工事着工 平成21年3月3日 工事完成 平成21年6月30日	15,000,000	4,500,000	10,500,000	平成21年6月30日
東京都練馬区田柄4-10-25 たがらの家	事業主体 有限会社アオキトウワン 木造 地上2階建 総延床面積 164.97㎡ 補助対象施設 ①小規模多機能型居宅介護(1階) 施設面積 98.54㎡ 補助対象外施設 ②住宅(2階) 施設面積 66.42㎡	建築確認申請手続き 平成19年9月中旬～平成20年2月下旬 入札・契約 平成20年2月上旬～平成20年2月下旬 工事着手 平成20年3月27日 工事完成 平成20年5月15日	7,092,000	354,000	6,738,000	平成20年5月15日
合 計			22,092,000	4,854,000	17,238,000	

練馬区石神井地区

公的介護施設等整備計画

平成18～20年度

【対象区域】

富士見台、南田中、高野台、谷原、三原台
石神井町、石神井台、下石神井、関町北、関町南
関町東、上石神井南町、上石神井、立野町

練馬区

市町村整備計画書

計画名称	平成20年度練馬区石神井地区公的介護施設等整備計画
------	---------------------------

都道府県名	東京都	市町村名	練馬区	区域	石神井地区
-------	-----	------	-----	----	-------

計画番号	1	3	1	2	0	-	0	0	3
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---

計画期間	平成20年度
------	--------

<p>1. 公的介護施設等の整備に関する目標</p> <p>緑豊かな石神井公園、武蔵関公園を擁する地区であり、西武池袋線、新宿線の駅を中心として市街地が全域に広がっている。地区の高齢化率は区平均より高く、特に後期高齢化率は最も高い。日常生活圏内の公的介護施設のうち、介護専用型居住系施設等はまだまだ不足しており、また、認知症高齢者などを地域で支え、生活が続けられるための拠点を整備していく必要がある。今後は新たに創設される小規模多機能型居宅介護などの地域密着型サービスを重点的、計画的に配置していく。20年度までに、小規模多機能型居宅介護を3か所、認知症高齢者グループホームは既存を含めて6か所96人分、小規模特別養護老人ホームを1か所27人分の整備を目標とする。各整備拠点と地域包括支援センターとの連携を図り、地域の高齢者が安心して居宅生活を可能な限り継続することを目指していく。</p>

2. 日常生活圏域における公的介護施設等の整備状況							
公的介護施設等の種類	施設数			定員			公的介護施設等の整備の目標を定めるに当たっての留意すべき課題
	(開所分)	(整備分)	(合計)	(開所分)	(整備分)	(合計)	
① 特別養護老人ホーム	4	0	4	290	0	290	地域密着型サービスへの民間事業者の参入意向を斟酌するとともに、住民の持ち家率の高さ、介護施設利用希望者の増加、独居・高齢世帯の増加等の状況を踏まえ、拠点と拠点の連携や協力体制の構築を図ることが必要である。
② 老人ショートステイ用居室	4	0	4	58	0	58	
③ 老人保健施設	1	1	2	100	123	223	
④ 訪問看護ステーション	18	0	18	—	—	—	
⑤ 小規模多機能型居宅介護拠点	0	1	1	0	15	15	
⑥ 認知症高齢者グループホーム	5	0	5	78	0	78	
⑦ 認知症対応型デイサービスセンター	4	0	4	43	0	43	
⑧ 介護予防拠点	1	0	1	—	—	—	
⑨ 地域包括支援センター	1	0	1	—	—	—	
⑩ 盲導犬訓練施設	1	0	1	—	—	—	

<p>3. 計画の作成等に係る住民の意見の反映</p> <p>①住民意見の反映の仕組み 介護保険運営協議会において、委員から意見を聴取する。また、区ホームページに掲載する。</p> <p>②整備目標に対する住民意見の反映 整備目標に対する意見はなかったが、少子化対策から子育て支援施設とのコミュニティづくりを具体化すべきとの意見があり、子どもや地域住民との交流事業実施などの具体的な構想がある整備計画を事業者選定時に優先することとした。</p>
--

<p>4. 事後評価の方法等</p> <p>①評価の実施時期 20年度に計画進捗状況を報告し、計画期間終了後の21年度に評価を行うものとする。</p> <p>②評価の方法 施設整備の進捗状況、事業費の支出状況、事業者間の連携状況などについて、介護保険運営協議会で評価する。</p> <p>③評価の手順 介護保険運営協議会で評価する。評価結果は区ホームページなどで区民に公表する。 介護保険運営協議会は、介護保険事業計画に関する重要な事項等を審議する目的で設置され、被保険者、福祉関係団体、介護サービス事業者、学識経験者等から組織されている。</p>
--

5. 客観的指標関係（指標1～指標3関係）

① 当該市町村における65歳以上人口の増加率（指標1関係）

区分	平成17年	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後	6年後	7年後	8年後	9年後	10年後
65歳以上人口	人 117,302	人 121,261	人 125,696	人 129,447	人 133,221	人 135,916	人 136,951	人 138,697	人 142,952	人 146,867	人 150,320
増加率	%	% 3.38	% 3.66	% 2.98	% 2.92	% 2.02	% 0.76	% 1.27	% 3.07	% 2.74	% 2.35

(出典)
練馬区年齢別人口推計表（平成17年7月）

② 65歳以上のひとり暮らし又は65歳以上の夫婦のみの世帯の割合（指標2関係）

(A) 高齢者のいる世帯数	(B) 高齢者単身世帯数	(C) 高齢者夫婦世帯数	指標2 ((B) + (C)) / (A)
世帯 26,016	世帯 9,304	世帯 6,789	% 61.86

③ 介護保険3施設及び介護専用居住系サービスの定員数の要介護2以上の認定者数に対する割合（指標3関係）

(A) 指定介護老人福祉施設の定員数	290 人	(G) 地域密着型特定施設の定員数	0 人
(B) 地域密着型介護老人福祉施設の定員数	0 人	(H) 要介護2以上の認定者数	3,872 人
(C) 介護老人保健施設の定員数	100 人	指標3 ((A) + (B) + (C) + (D) + (E) + (F) + (G) / (H))	%
(D) 指定介護療養型医療施設の定員数	23 人		12.6808
(E) 認知症高齢者グループホームの定員数	78 人		
(F) 介護専用型特定施設の定員数	0 人		

6. 目標達成のために必要な公的介護施設等の整備事業、その費用の額及び交付予定額等

① 地域介護・福祉空間整備交付金に係る分（地域密着型サービス拠点の整備中心、既存資源の活用）→指標4、指標6関係

(単位：千円)

番号	公的介護施設等の種類	単位		既存資源の活用 活用する既存資源及びその状況	対象経費の 実支出(予定)額	配分基礎 単価	加算額	交付 (予定)額	18年度交付 (予定)額	19年度交付 (予定)額	20年度交付 (予定)額
		施設数	ユニット数								
	介護給付等対象サービス等を提供する施設										
①											
②											
③											
④											
⑤											
⑥											
⑦											
⑧											
合 計				—							

特別法等の適用 沖縄 公害 地震 特豪

② 地域介護・福祉空間整備推進交付金に係る分

(単位：千円)

番号	事業の具体的内容	対象経費の 実支出(予定)額	配分基礎 単価	交付 (予定)額	18年度交付 (予定)額	19年度交付 (予定)額	20年度交付 (予定)額
⑨	小規模多機能型居宅介護拠点の事業立ち上げの初年度に必要な設備整備等支援事業	3,000	3,000	3,000			3,000
⑩							
⑪							
⑫							
合 計		3,000	3,000	3,000	0	0	3,000

7. 政策的指標関係(指標5、指標7～指標10関係)

※以下については、6の①「地域介護・福祉空間整備等交付金に係る分」について記載すること。

① サービス拠点相互の連携によるネットワーク形成を目指したもの →指標5関係

番号	事業内容及び指標5に該当する具体的な根拠

② 元気な高齢者や地域住民が参加する「共生型」のコミュニティづくりを目指したもの →指標7関係

番号	事業内容及び指標7に該当する具体的な根拠

③ 当該市町村が未来志向の事業又は先駆性の高い事業を実施している →指標8関係

実施の有無	具体的な事業内容
有 ・ 無	練馬区は16年度、17年度に認知症や認知症予防のための庁内組織および区民参加の懇談会組織を設置し検討してきた。また、17年度に認知症予防推進員養成や認知症予防対策高齢者生活実態調査を実施した。平成18年度より新たに東京都老人総合研究所方式を参考にした地域型認知症予防プログラムをモデル地区にて実施する。今後、地域型認知症予防プログラムや認知症予防推進員活動を区内全域で展開できるよう拡充していく。

④ 当該市町村が給付適正化事業を実施している →指標9関係

実施有り	・	実施無し
------	---	------

⑤ 内閣府による地域再生の評価結果等の反映 →指標10関係

提出あり	S	・	A	・	B
------	---	---	---	---	---

担当課名	高齢社会対策課	担当係名	施設係	担当者名	畠山・松田	連絡先(直通)	03-5984-4586(直通)	メールアドレス	koure@taisaku03@city.nerima.tokyo.jp
------	---------	------	-----	------	-------	---------	------------------	---------	--------------------------------------

面的整備計画書

計画名称 | 平成18年度練馬区石神井地区公的介護施設等整備計画

都道府県名 | 東京都 | 市町村名 | 練馬区 | 区域 | 石神井地区

計画番号 | 1 | 3 | 1 | 2 | 0 | - | 0 | 0 | 3

計画期間 | 平成18年度 ~ 平成20年度

整備計画に記載された目標達成のために必要な公的介護施設等の整備事業、その費用の額及び交付予定額等

① 当該年度分

(単位：千円)

整理番号	公的介護施設等の種類	単位		既存資源の活用		対象経費の 実支出(予定)額	配分基礎 単価	加算額	交付 (予定)額	既交付決定額	19年度交付 (予定)額	20年度交付 (予定)額
		施設数	ユニット数	件数	活用する既存資源及びその状況							
1	認知症高齢者グループホーム	1	2			40,000	15,000		15,000			15,000
2	小規模多機能型居宅介護拠点	3				60,000	45,000		45,000	15,000		30,000
3												
4												
5												
6												
7												
合 計					-	100,000	60,000		60,000	15,000		45,000

特別法等の適用 | 沖縄 | 公害 | 地震 | 特豪

当初計画と変更がある場合は、当初計画を下表に記入すること。(変更箇所は朱書きで記入すること。)

② 当初計画

(単位：千円)

整理番号	公的介護施設等の種類	単位		既存資源の活用		対象経費の 実支出(予定)額	配分基礎 単価	加算額	交付 (予定)額	平成18年度 交付額	19年度交付 (予定)額	20年度交付 (予定)額
		施設数	ユニット数	件数	活用する既存資源及びその状況							
1	認知症高齢者グループホーム	1	2			40,000	15,000		15,000			15,000
2	小規模多機能型居宅介護拠点	3				60,000	45,000		45,000	15,000	15,000	15,000
3												
4												
5												
6												
7												
合 計					-	100,000	60,000		60,000	15,000	15,000	30,000

特別法等の適用 | 沖縄 | 公害 | 地震 | 特豪

担当課名 | 高齢社会対策課 | 担当係名 | 施設係 | 担当者名 | 畠山・松田 | 連絡先(直通) | 03-3993-1111(内)5255 | メールアドレス | koureitaisaku03@city.nerima.tokyo.jp

面的整備計画書

計画名称 平成18年度練馬区石神井地区公的介護施設等整備計画

都道府県名 東京都 市町村名 練馬区 区域 石神井地区

計画番号 13120-003

計画期間 平成18年度～平成20年度

整備計画に記載された目標達成のために必要な公的介護施設等の整備事業、その費用の額及び交付予定額等

① 当該年度分

(単位：千円)

整理番号	公的介護施設等の種類	単位		既存資源の活用		対象経費の 実支出(予定)額	配分基礎 単価	加算額	交付 (予定)額	既交付決定額	19年度交付 (予定)額	20年度交付 (予定)額
		施設数	ユニット数	件数	活用する既存資源及びその状況							
1	認知症高齢者グループホーム	1	2			40,000	15,000		15,000			15,000
2	小規模多機能型居宅介護拠点	3				60,000	45,000		45,000	15,000		30,000
3												
4												
5												
6												
7												
合 計					—	100,000	60,000		60,000	15,000		45,000

特別法等の適用 沖縄 公害 地震 特豪

当初計画と変更がある場合は、当初計画を下表に記入すること。(変更箇所は朱書きで記入すること。)

② 当初計画

(単位：千円)

整理番号	公的介護施設等の種類	単位		既存資源の活用		対象経費の 実支出(予定)額	配分基礎 単価	加算額	交付 (予定)額	平成18年度 交付額	19年度交付 (予定)額	20年度交付 (予定)額
		施設数	ユニット数	件数	活用する既存資源及びその状況							
1	小規模特別養護老人ホーム	1	3			124,800	40,000		40,000		40,000	
2	認知症高齢者グループホーム	1	2			40,000	15,000		15,000		15,000	
3	小規模多機能型居宅介護拠点	3				60,000	45,000		45,000	15,000	15,000	15,000
4												
5												
6												
7												
合 計					—	224,800	100,000		100,000	15,000	70,000	15,000

特別法等の適用 沖縄 公害 地震 特豪

担当課名 高齢社会対策課 担当係名 施設係 担当者名 畠山.松田 連絡先(直通) 03-3993-1111(内)5256 メールアドレス koureitaisaku03@city.nerima.tokyo.jp

支出状況表

平成18年度練馬区石神井地区公的介護施設等整備計画に基づく事業

箇所名	事業概要	(当初計画) 変更計画	翌年度にわたる債務負担を必要とする額	左の額の支出見込額内訳		工事完了 予定年月日
				(20年度)	(21年度)	
東京都練馬区富士見台4-4-20 薬師堂グループホームキミ 小規模多機能ホーム薬師堂ふじみ	事業主体 (医)平真会 鉄筋コンクリート造 地上5階建 総延床面積 699.53㎡ 補助対象施設 ①認知症高齢者グループホーム 施設面積 554.61㎡ ②小規模多機能型居宅介護拠点 施設面積 144.92㎡	設計・積算 (平成20年6月上旬～8月中旬) 平成20年6月上旬～平成21年1月中旬 地元との調整 平成20年6月中旬～11月中旬 工事着工 平成20年12月10日 工事完成 平成21年8月31日	30,000,000	3,000,000	27,000,000	平成21年8月31日
東京都練馬区 石神井台6-13-1 やすらぎガーデン・石神井台	事業主体 (福)章佑会 鉄筋コンクリート造 地上5階 総延床面積 899.17㎡ 補助対象施設 ①小規模多機能型居宅介護(1階) 施設面積 195.74㎡ 補助対象外施設 ②知的障害者グループホーム(2・3階) 施設面積 438.38㎡ ③高齢者専用賃貸住宅(4・5階) 施設面積 265.05㎡	公募および補助協議 (平成18年5月下旬～8月下旬) 関係機関との協議 平成18年9月上旬～11月下旬 実施設計の変更 平成18年12月上旬～1月下旬 建築確認申請時の調整 平成18年2月上旬～3月中旬 工事着工 平成19年3月15日 工事完成 平成20年1月17日	15,000,000	(18年度) 750,000	(19年度) 14,250,000	平成20年1月17日
合 計			45,000,000	3,750,000	41,250,000	

練馬区大泉地区

公的介護施設等整備計画

平成19～20年度

【対象区域】

東大泉、西大泉町、西大泉
南大泉、大泉町、大泉学園町

練馬区

市町村整備計画書

計画名称	平成20年度練馬区大泉区公的介護施設等整備計画
------	-------------------------

都道府県名	東京都	市町村名	練馬区	区域	大泉地区
-------	-----	------	-----	----	------

計画番号	1	3	1	2	0	-	0	0	4
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---

計画期間	平成20年度
------	--------

<p>1. 公的介護施設等の整備に関する目標</p> <p>屋敷林など緑が多く、畑の中に住宅が建ち並ぶ地区であり、西武池袋線の駅を中心として市街化が広がっている。地区の高齢化率は区内で最も高い。日常生活圏内の公的介護施設のうち入所施設は一定程度整備されているが、在宅サービスはまだ不足しており、また、認知症高齢者などを地域で支え、生活が続けられるための拠点を整備していく必要がある。今後は新たに創設された小規模多機能型居宅介護などの地域密着型サービス拠点を重点的、計画的に配置していく。20年度までに、小規模多機能型居宅介護は既存を含めて3か所、認知症対応型デイサービスセンターは既存を含めて4か所44人、夜間対応型訪問介護ステーションは1か所の整備を目標とする。各整備拠点と地域包括支援センターとの連携を図り、地域の高齢者が安心して居宅生活を可能な限り継続することを目指していく。</p>

2. 日常生活圏域における公的介護施設等の整備状況							
公的介護施設等の種類	施設数			定員			公的介護施設等の整備の目標を定めるに当たっての留意すべき課題
	(開所分)	(整備分)	(合計)	(開所分)	(整備分)	(合計)	
① 特別養護老人ホーム	6	1	7	420	60	480	地域密着型サービスへの民間事業者の参入意向を斟酌するとともに、住民の持ち家率の高さ、介護施設利用希望者の増加、独居・高齢世帯の増加等の状況を踏まえ、拠点と拠点の連携や協力体制の構築を図ることが必要である。
② 老人ショートステイ用居室	7	1	8	55	8	63	
③ 老人保健施設	2	0	2	198	0	198	
④ 訪問看護ステーション	17	0	17	—	—	—	
⑤ 小規模多機能型居宅介護拠点	1	0	1	15	0	15	
⑥ 認知症高齢者グループホーム	5	0	5	72	0	72	
⑦ 認知症対応型デイサービスセンター	3	0	3	46	0	46	
⑧ 介護予防拠点	0	0	0	—	—	—	
⑨				—	—	—	
⑩				—	—	—	

<p>3. 計画の作成等に係る住民の意見の反映</p> <p>①住民意見の反映の仕組み 介護保険運営協議会において、委員から意見を聴取する。また、区ホームページに掲載する。</p> <p>②整備目標に対する住民意見の反映 整備目標に対する意見はなかったが、少子化対策から子育て支援施設とのコミュニティづくりを具体化すべきとの意見があり、子どもや地域住民との交流事業実施などの具体的な構想がある整備計画を事業者選定時に優先することとした。</p>
--

<p>4. 事後評価の方法等</p> <p>①評価の実施時期 20年度に計画進捗状況を報告し、計画期間終了後の21年度に評価を行うものとする。</p> <p>②評価の方法 施設整備の進捗状況、事業費の支出状況、事業者間の連携状況などについて、介護保険運営協議会で評価する。</p> <p>③評価の手順 介護保険運営協議会で評価する。評価結果は区ホームページなどで区民に公表する。 介護保険運営協議会は、介護保険事業計画に関する重要な事項等を審議する目的で設置され、被保険者、福祉関係団体、介護サービス事業者、学識経験者等から組織されている。</p>
--

5. 客観的指標関係（指標1～指標3関係）

① 当該市町村における65歳以上人口の増加率（指標1関係）

区分	平成17年	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後	6年後	7年後	8年後	9年後	10年後	
65歳以上人口	117,302人	121,261人	125,696人	129,447人	133,221人	135,916人	136,951人	138,697人	142,952人	146,867人	150,320人	
増加率		3.38%	3.66%	2.98%	2.92%	2.02%	0.76%	1.27%	3.07%	2.74%	2.35%	(出典) 練馬区年齢別人口推計表（平成17年7月）

② 65歳以上のひとり暮らし又は65歳以上の夫婦のみの世帯の割合（指標2関係）

(A) 高齢者のいる世帯数	(B) 高齢者単身世帯数	(C) 高齢者夫婦世帯数	指標2 ((B) + (C)) / (A)
26,016世帯	9,304世帯	6,789世帯	61.86%

③ 介護保険3施設及び介護専用居住系サービスの定員数の要介護2以上の認定者数に対する割合（指標3関係）

(A) 指定介護老人福祉施設の定員数	420人	(G) 地域密着型特定施設の定員数	0人
(B) 地域密着型介護老人福祉施設の定員数	0人	(H) 要介護2以上の認定者数	2,703人
(C) 介護老人保健施設の定員数	198人	指標3 ((A) + (B) + (C) + (D) + (E) + (F) + (G) / (H))	
(D) 指定介護療養型医療施設の定員数	0人		25.5272%
(E) 認知症高齢者グループホームの定員数	72人		
(F) 介護専用型特定施設の定員数	0人		

6. 目標達成のために必要な公的介護施設等の整備事業、その費用の額及び交付予定額等

① 地域介護・福祉空間整備交付金に係る分（地域密着型サービス拠点の整備中心、既存資源の活用）→指標4、指標6関係

(単位：千円)

番号	公的介護施設等の種類	単位		既存資源の活用 活用する既存資源及びその状況	対象経費の 実支出(予定)額	配分基礎 単価	加算額	交付 (予定)額	18年度交付 (予定)額	19年度交付 (予定)額	20年度交付 (予定)額
		施設数	ユニット数								
	介護給付等対象サービス等を提供する施設										
①											
②											
③											
④											
⑤											
⑥											
⑦											
⑧											
合 計				—							

特別法等の適用 沖縄 公害 地震 特豪

② 地域介護・福祉空間整備推進交付金に係る分

(単位：千円)

番号	事業の具体的内容	対象経費の 実支出(予定)額	配分基礎 単価	交付 (予定)額	18年度交付 (予定)額	19年度交付 (予定)額	20年度交付 (予定)額
⑨	夜間対応型訪問介護の事業立ち上げの初年度に必要な設備整備等支援事業	3,000	3,000	3,000			3,000
⑩							
⑪							
⑫							
合 計		3,000	3,000	3,000	0	0	3,000

7. 政策的指標関係(指標5、指標7～指標10関係)

※以下については、6の①「地域介護・福祉空間整備等交付金に係る分」について記載すること。

① サービス拠点相互の連携によるネットワーク形成を目指したもの →指標5関係

番号	事業内容及び指標5に該当する具体的な根拠

② 元気な高齢者や地域住民が参加する「共生型」のコミュニティづくりを目指したもの →指標7関係

番号	事業内容及び指標7に該当する具体的な根拠

③ 当該市町村が未来志向の事業又は先駆性の高い事業を実施している →指標8関係

実施の有無	具体的な事業内容
有 ・ 無	練馬区は16年度、17年度に認知症や認知症予防のための庁内組織および区民参加の懇談会組織を設置し検討してきた。また、17年度に認知症予防推進員養成や認知症予防対策高齢者生活実態調査を実施した。平成18年度より新たに東京都老人総合研究所方式を参考にした地域型認知症予防プログラムをモデル地区にて実施する。今後、地域型認知症予防プログラムや認知症予防推進員活動を区内全域で展開できるよう拡充していく。

④ 当該市町村が給付適正化事業を実施している →指標9関係

実施有り	・	実施無し
------	---	------

⑤ 内閣府による地域再生の評価結果等の反映 →指標10関係

提出あり	S	・	A	・	B
------	---	---	---	---	---

担当課名	高齢社会対策課	担当係名	施設係	担当者名	畠山・松田	連絡先(直通)	03-5984-4586(直通)	メールアドレス	koure@taisaku03@city.nerima.tokyo.jp
------	---------	------	-----	------	-------	---------	------------------	---------	--------------------------------------

面的整備計画書

計画名称 平成19年度練馬区大泉地区公的介護施設等整備計画

都道府県名 東京都 市町村名 練馬区 区域 大泉地区

計画番号 1 3 1 2 0 - 0 0 4

計画期間 平成19年度～平成20年度

整備計画に記載された目標達成のために必要な公的介護施設等の整備事業、その費用の額及び交付予定額等

① 当該年度分

(単位：千円)

整理番号	公的介護施設等の種類	単位		既存資源の活用		対象経費の 実支出(予定)額	配分基礎 単価	加算額	交付 (予定)額	既交付決定額	19年度交付 (予定)額	20年度交付 (予定)額
		施設数	ユニット数	件数	活用する既存資源及び その状況							
1	小規模多機能型居宅介護拠点	2				40,000	30,000		30,000			30,000
2	認知症対応型デイサービスセンター	1				10,000	10,000		10,000			10,000
3	夜間対応型訪問介護ステーション	1				5,000	5,000		5,000			5,000
4												
5												
6												
7												
合 計					—	55,000	45,000		45,000			45,000

特別法等の適用 沖縄 公害 地震 特豪

当初計画と変更がある場合は、当初計画を下表に記入すること。(変更箇所は朱書きで記入すること。)

② 当初計画

(単位：千円)

整理番号	公的介護施設等の種類	単位		既存資源の活用		対象経費の 実支出(予定)額	配分基礎 単価	加算額	交付 (予定)額	平成19年度 交付額	19年度交付 (予定)額	20年度交付 (予定)額
		施設数	ユニット数	件数	活用する既存資源及び その状況							
1												
2												
3												
4												
5												
6												
7												
合 計					—							

特別法等の適用 沖縄 公害 地震 特豪

担当課名 高齢社会対策課 担当係名 施設係 担当者名 畠山・松田 連絡先(直通) 03-5984-4586(直通) メールアドレス koureitaisaku03@city.nerima.tokyo.jp

面的整備計画書

計画名称 平成19年度練馬区大泉地区公的介護施設等整備計画

都道府県名 東京都 市町村名 練馬区 区域 大泉地区

計画番号 1 3 1 2 0 - 0 0 4

計画期間 平成19年度 ~ 平成20年度

整備計画に記載された目標達成のために必要な公的介護施設等の整備事業、その費用の額及び交付予定額等

① 当該年度分							(単位：千円)
整理番号	事業の具体的内容	対象経費の 実支出(予定)額	配分基礎 単価	交付 (予定)額	既交付決定額	19年度交付 (予定)額	20年度交付 (予定)額
1	夜間対応型訪問介護の実施のために必要な設備整備支援事業	30,000	30,000	30,000			30,000
2							
3							
4							
5							
6							
7							
合 計		30,000	30,000	30,000			30,000

特別法等の適用
 沖縄
 公害
 地震
 特豪

当初計画と変更がある場合は、当初計画を下表に記入すること。(変更箇所は朱書きで記入すること。)

② 当初計画							(単位：千円)
整理番号	事業の具体的内容	対象経費の 実支出(予定)額	配分基礎 単価	交付 (予定)額	既交付決定額	19年度交付 (予定)額	20年度交付 (予定)額

特別法等の適用
 沖縄
 公害
 地震
 特豪

担当課名 高齢社会対策課 担当係名 施設係 担当者名 畠山・松田 連絡先(直通) 03-5984-4586(直通) メールアドレス koureitaisaku03@city.nerima.tokyo.jp

支出状況表

平成19年度練馬区大泉地区公的介護施設等整備計画に基づく事業

箇所名	事業概要	(当初計画) 変更計画	翌年度にわたる債務負担を必要とする額	左の額の支出見込額内訳		工事完了 予定年月日
				(20年度)	(21年度)	
東京都練馬区大泉学園8-24-25 大泉学園なでしこ	事業主体 (医)翔洋会 鉄筋コンクリート造 地上3階建 総延床面積 498.80㎡ 補助対象施設 ①認知症対応型デイサービスセンター 施設面積 108.88㎡ 補助対象外施設 ②デイサービスセンター 施設面積 129.88㎡ ③保育施設 施設面積 36.56㎡ ④その他多目的室等 施設面積 223.48㎡	設計・積算 (平成20年6月上旬～11月下旬) 平成20年6月上旬～平成21年3月下旬 関係機関との協議 平成20年9月中旬～平成21年1月中旬 工事着工 平成21年8月上旬 工事完成予定 平成22年1月31日	10,000,000	0	10,000,000	平成22年1月31日
合 計			10,000,000	0	10,000,000	